

令和6年度職員意識調査（集計結果概要）

【正職員】

1 調査概要

■ 調査期間	：令和6年7月1日～7月31日		
■ 調査対象	：正職員（特別職を除き、再任用職員を含む全職員2,894人）		
■ 回答方法	：LGWAN又はインターネット回線を利用したLoGoフォームによる回答		
■ 回答者数	：正職員 1,661人	《前回調査（R4）：正職員 1,383人》	
■ 回答率	：正職員 57.4%	《前回調査（R4）：正職員 47.6%》	

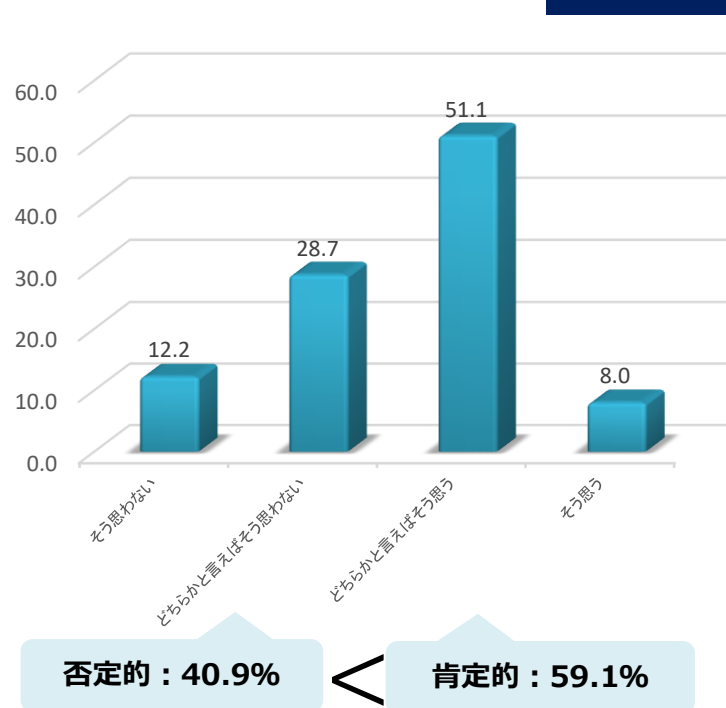
2 総合意識度

Q41 総合的に考えて、現在の業務・職場・旭川市役所に満足している

■ 概要	「そう思う(4点)」 「どちらかと言えばそう思う(3点)」 「どちらかと言えばそう思わない(2点)」 「そう思わない(1点)」 の選択肢から1つを回答（4点満点で中間点2.50点）。 今回調査では2.55点となり、満足している職員の割合が若干多い結果となった。
■ 回答別構成比	肯定的な回答となる「そう思う」が8.0%、「どちらかと言えばそう思う」が51.1%、否定的な回答となる「そう思わない」が12.2%、「どちらかと言えばそう思わない」が28.7%との結果であった。 今回の調査から初めて設問とした項目であり、前回調査との比較はできず、次回以降、水準傾向を把握する。
■ 年齢別・回答別構成比	「そう思う」が多かった年齢層は20代以下（13.9%）、50代（9.0%）、「そう思わない」が多かった年齢層は30代（17.0%）、20代以下（12.4%）となった。 50代、40代で満足度が高い一方、30代、20代以下で満足度が低い結果となった。

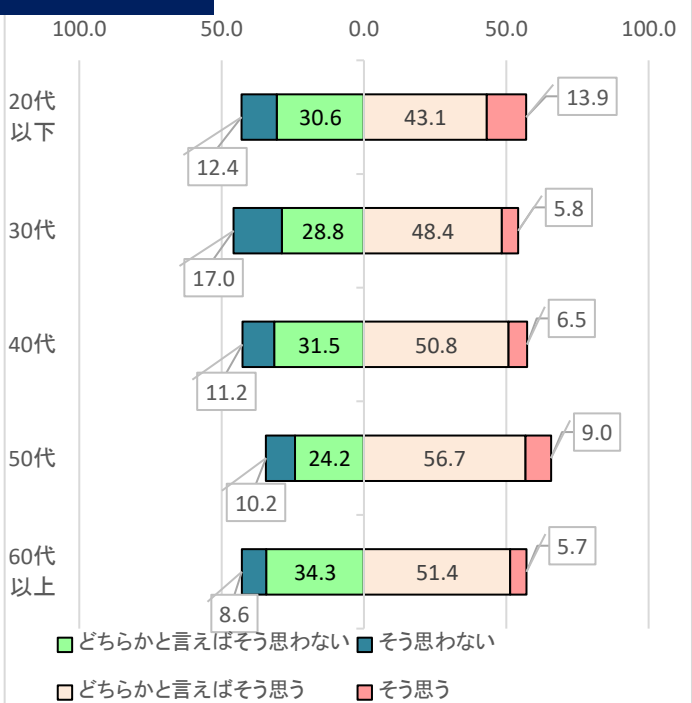
【総合意識度 グラフ】

【回答別構成比（％）】



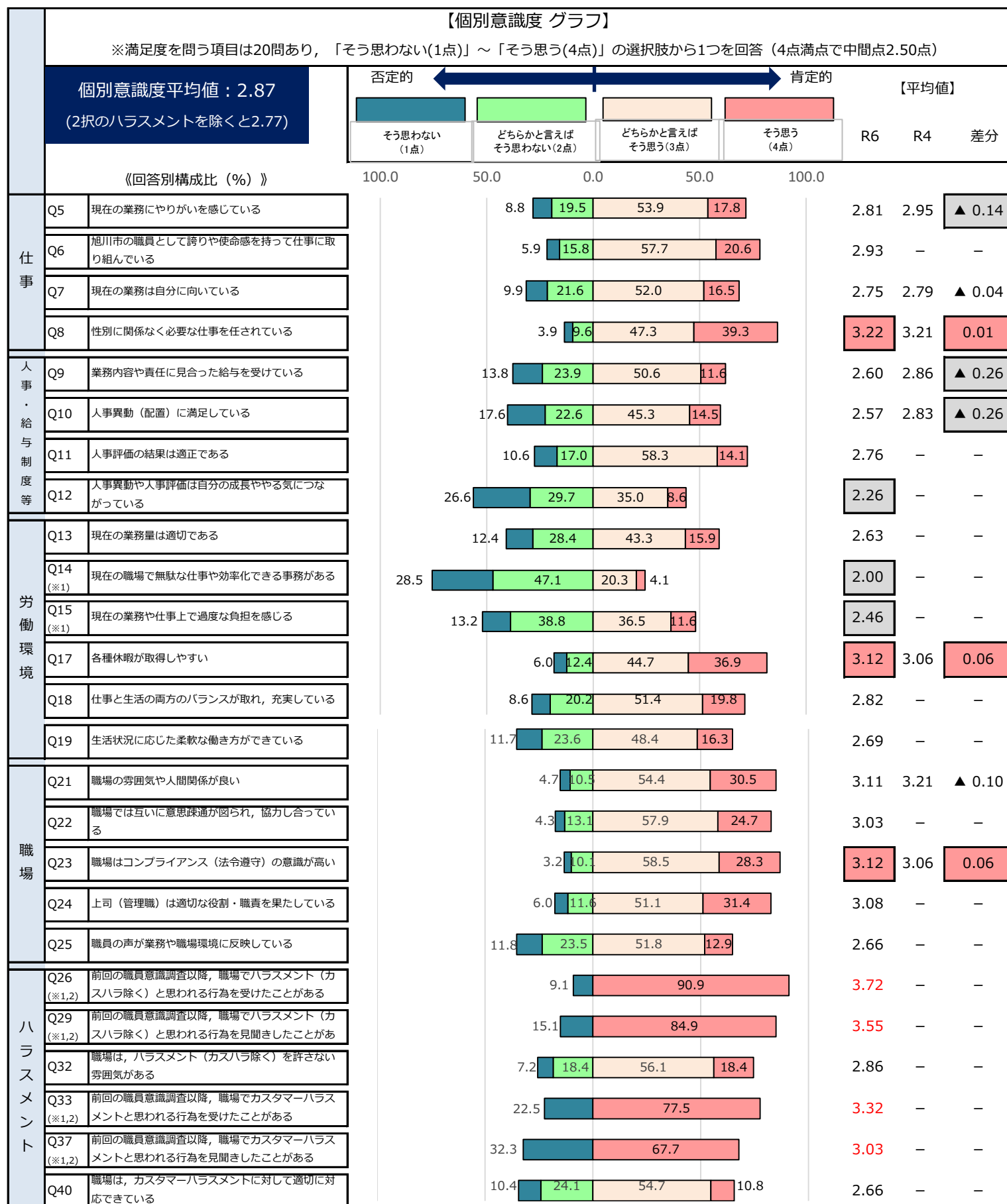
総合意識度平均値：2.55

【年齢別・回答別構成比（％）】



3 個別意識度

■ 意識度水準	◎ 肯定度の高い項目：Q8（性別に関係なく仕事を任されている）、Q17（休暇取得しやすい）、Q23（法令遵守意識が高い） ◎ 肯定度の低い項目：Q14（無駄な仕事や効率化できる事務がある）、Q12（異動や評価が成長ややる気につながる） ※ 2 択方式のハラスメントに関する設問を除く。
■ 前回調査比較	◎ 肯定度が上昇した項目：Q8（性別に関係なく仕事を任されている）、Q17（休暇取得しやすい）、Q23（法令遵守意識が高い） ◎ 肯定度が低下した項目：Q9（業務内容や責任に見合った給与）、Q10（人事異動に満足）、Q21（業務にやりがいを感じる） ※ 今回調査は設問項目を大幅に見直し、前回調査と比較できる設問は一部となっている。



（※1） Q14,15,26,29,33,37は回答結果の数値を変換し、設問に対する肯定的な回答割合が右となるよう調整している。

【例】Q15では、過度な負担を感じない（肯定的）割合を右に、負担を感じる割合を左に調整している。

（※2） Q26,29,33,37は、選択肢が「ある」と「ない」の2つであり、「ある」を1点、「ない」を4点で換算した。

（※3） 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合がある。

上位3項目

下位3項目